

尾道市立向東小学校
平成28年2月12日(金)
発行責任者 石原政信

コミュニティ だより

郷土を味わう

「食」は生きることそのものです。本校では、「食」を生きる力の土台となるものと捉えて教育実践を展開しています。また、地域には地域に根ざす「食材」があります。そのため、今回、第5学年の児童は、丸1日、女性会の方々に指導を仰ぎながら自分達で郷土料理を作ることに挑戦しました。ほとんど捨てるところがないほど材料を使い切って完成した向東のフルコースです。豊かな食材を豊かに調理する楽しさを子供達は体験できたのではないかと思います。

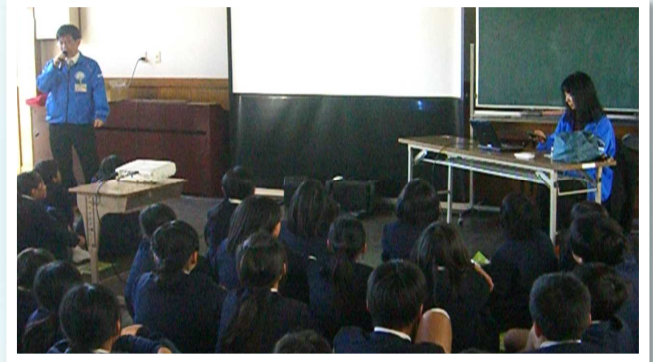


今回、子供達が作ったメニューは、「磯めし」「ふろふき大根」「大根菜のふりかけ」「カブの酢の物」「賀節和え」「牛肉のミンチ団子」「みそ汁」「こんぶといりこの佃煮」「煮豆」の9品です。そして、デザートとして、「みかんゼリー」「おやき」「芋けんぴ」の3品です。「贅沢」とはこのことです。子供達は担任の先生が作った「レシピ」をもらって、家庭でも調理に挑戦しています。

この度は、向東の郷土料理教室を開き、料理を教えてください、ありがとうございました。とても勉強になったので、家で作ったり、大人になって、子供に教えてあげたいと思いました。私は、料理をすることにとっても興味があったので、家でもお母さんのお手伝いをしていたのですが、今回は、切ったり、焼いたり、煮たり、あげたりなどたくさんの方がお世話だったので、とても大変でした。なので、お母さんの大変さがよく分かりました。やっぱり自分たちで作ったので、自分たちで作った料理のおいしさを強く実感することができました。また、食べ物の大切さがあらためて分かりました。昼ご飯のいそめしの上のせた大根の葉のふりかけも美味しかったです。今までは、大根の白い部分だけしか食べていなかったけれど、葉も工夫して料理すると、こんなにおいしくなったので、食べものには、むだはないことを実感することができました。今回は、あまり料理になれていなくて、てきぱきと料理をすることができなかつたけれど、料理がうまくなったら、役割分担をしててきぱきと料理をしたいと思います。今回の料理教室で学んだことをいかしたいと思いました。



薬物乱用 防止教室



1月14日(木)に、5年生、6年生を対象とした「薬物乱用防止教室」が開催されました。ライオンズクラブの方々が講師としておいでくださいました。本校のPTA会長河邊計貴さんに講義をしていただきました。この教室は、毎年行っており、6年生は、2回目となります。発達段階のそれぞれの時期に繰り返し、正しい知識を学ぶことが大切です。学校でもこうした機会を設けていますので、各御家庭でもこれをきっかけに話をさせていただきたいと思ひます。

M・S 家庭・地域と協働し、児童の豊かな心を育てます。

義務が生み出す社会の仕組み

1月26日(火)に、6年生を対象とした租税教室が開催されました。講師は、市議会議員であり、本校の学校運営協議会の副会長でもある柿本和彦さんです。「税」に対する子供達の認識をさらに高めて頂ける機会となりました。6年生の子供達も後6年で、選挙権をもつことができるようになります。一人一人が公民としての自覚を高めるとともに、これからの少子化社会における税の在り方を考えられる存在になって欲しいと思ひます。

今日はお忙しい中、私達のために、向東小学校に来てくださり、ありがとうございました。この授業で心に残ったことは2つあります。1つ目は、税金がなかったらどうなるのかということです。税金がなかったら、火事が起きて消防士の人が来て、火を消してくれないし、犯罪が起きて警察官が犯人をつかまえてくれないので、大変な世の中になるということが心に残りました。2つ目は、私達が6年間学校に使う税金の額です。私達が6年間学校に使う税金が500万円もかかるということは、初めて知りました。これを知って、私は改めて、税金が大切だということが分かりました。この授業を通して、税金、いわば、「社会の会費」のことを詳しく教えてもらったので、税金が大切だということが改めて分かりました。今日は、本当にありがとうございました。



今日は、租税教室、税についての授業をしてくださり、ありがとうございました。今日の授業で学んだことは、私達の身の回りには税でできたものがたくさんあるなあと思ひました。特に私は安全防止策が出来るのにも税が関わっていたのを初めて知りました。税でできたものがなくなれば、世の中は終わってしまうなとも思ひました。そして、税金がなくなっても大変だなと思ひました。社会の授業で習ったものは、ほんのわずかだったんだと思ひました。そして、私達一人一人が1年生から6年生までに使う税金の量にも驚きました。500万円もの税金を使ってここまで育ったのかあとも思ひました。税金がなかったら、大変だとも思ひました。今日の授業を受けて、税金は「社会の会費」だと本当にそう思ひました。自分が社会で生きていくためのものだと私はそう思ひました。私は、これから大人になって税ともっと関わることも増えると思ひます。税については、とても難しいけれど、大切なものだと感じていたらなと思ひます。今日は、本当にありがとうございました。

M・S 家庭・地域と協働し、児童の学力を伸ばします。